

# 医療現場の手指衛生

## 石けんと流水による手洗いと手指アルコール製剤による手指消毒の使い分けは？

1. 手に目に見える汚れが存在する場合

⇒ ( )

2. 手に目に見える汚れが存在しない場合

⇒ ( )

ただし( )は

アルコール製剤を選択してはいけない

# 手指衛生で注意すること？

1. 石鹼と流水での手洗い時間は

⇒( )

2. 手指アルコール製剤の必要量は

⇒( )

3. 手洗いが十分に行えるようにユニホームは

( )または( )をする

# 患者ケアにおける手指衛生を行うタイミングは？

1 ( )

2 ( )

3 ( )

4 ( )

5 ( )

# 手袋を着用するときに注意することは？

1. 患者ケアを行う( )に手袋を着用する
2. 手袋を装着してから、患者ケアを実施する間に、( )に触れない
3. 汚染した手袋で( )に触れない
4. 手袋を外した後は必ず( )を行う

# 医療現場の手指衛生

## 石けんと流水による手洗いと手指アルコール製剤による手指消毒の使い分け

1. 手に目に見える汚れが存在する場合  
⇒ ( 石けんと流水による手洗い )
2. 手に目に見える汚れが存在しない場合  
⇒ ( 手指アルコール製剤での手指消毒 )

ただし、有芽胞菌(C.ディフィシル)やアルコール抵抗性のあるウイルス(ノロウイルスなど)は、アルコール製剤を選択してはいけない

# 手指衛生で注意すること

1. 石鹼と流水での手洗い時間は  
⇒（ 15秒～30秒程度 ）
2. 手指アルコール製剤の必要量は  
⇒（ 指先、手のひら、手の甲、指の間、親指、手首  
のすべての手順のあと少し手がアルコールで  
湿っている程度がちょうどよい量 ）
3. 手洗いが十分に行えるようにユニホームは  
（ 半袖 ）または（ 腕まくり ）をする

# 患者ケアにおける手指衛生を行うタイミング

- 1 ( 患者に触れる前 )
- 2 ( 清潔/無菌操作の前 )
- 3 ( 体液に曝露するリスクの後 )
- 4 ( 患者に触れた後 )
- 5 ( 患者の周りの環境に触れた後 )

# 手袋を着用するときに注意すること

1. 患者ケアを行う( 直前 )に手袋を着用する
2. 手袋を装着してから、患者ケアを実施する間に、  
( 周りの環境 )に触れない
1. 汚染した手袋で( 周りの環境 )に触れない
2. 手袋を外した後は必ず( 手指衛生 )を行う